

一般社団法人住活協リフォーム
代表理事 殿

次頁以降にある「表明、確約書」「誓約書」「同意書」について
全て、内容を確認を致しましたので、入会申請に必要な提出書類として
提出致します。

1	暴力団等反社会的勢力でないこと等に関する表明・確約書
2	関連法令の遵守に関する誓約書
3	定款、会員規程に関する同意書

日 付	年 月 日
会社名	
代表者名	印

一般社団法人住活協リフォーム

1 暴力団等反社会的勢力でないこと等に関する表明・確約書

一般社団法人住活協リフォーム
代表理事 殿

私は／当社は、一般社団法人住活協リフォームに入会申請を行うにあたり
この「暴力団等反社会的勢力でないこと等に関する表明・確約書」の記載事項
に対して表明、確約致します。

※各項目末尾の<いたします・いたしません>を、**○印** で、**4か所** 囲んでください※

1. 私は／当社は、現在又は将来にわたって、次の各号の反社会的勢力のいずれにも
該当しないことを**表明、確約< いたします ・ いたしません >。**

- ①暴力団
②暴力団員
③暴力団準構成員
④暴力団関係企業
⑤総会屋等、社会運動・政治活動等標ぼうゴロ
⑥暴力団員でなくなってから5年を経過していない者
⑦その他前各号に準ずる者

2. 私は／当社は、現在又は将来にわたって、前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係に
ある者(以下、「反社会的勢力等」という。)と次の各号のいずれかに該当する関係がないことを
表明、確約< いたします ・ いたしません >。

- ①反社会的勢力等によって、その経営を支配される関係
②反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係
③自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力等
を利用している関係
④反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係
⑤その他役員等又は経営に実質関与している者が、反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係

3. 私は／当社は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを
表明、確約< いたします ・ いたしません >。

- ①暴力的な要求行為
②法的な責任を超えた不当な要求行為
③取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
④風説を流布し、偽計又は威力を用いて貴法人の信用を毀損し、又は貴法人の業務を妨害する行為
⑤その他前各号に準ずる行為

4. 私は／当社は、これら各項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び
この表明、確約が虚偽の申告であることが判明した場合、何ら通知されることなく、
除名されても一切異議申し立てず、また賠償ないし補償を求めないとともに、
これにより損害が生じた場合は、一切私の／当社の責任とすることを
表明、確約< いたします ・ いたしません >。

以上
裏面に続きます

2

関連法令の遵守に関する誓約書

一般社団法人住活協リフォーム
代表理事 殿

私は／当社は、一般社団法人住活協リフォームに入会申請を行うにあたり
下記事項について誓約致します。

☐ 建設業法等の関連法令に関して、これまで遵守しており、今後も遵守します。

☒を入れる

以上

【参考】建設業許可に関して

○ 建設業許可（建設業法第3条）

（1）建設業の許可

ア 建設業を営もうとする者は、軽微な建設工事のみを請け負う場合を除き、建設業法第3条の
規定に基づき、建設業の許可を受けなければなりません。

イ 「軽微な建設工事」とは、工事1件の請負代金の額が建築一式工事以外の建設工事の場合に
あつては、500万円未満、建築一式工事にあつては1,500万円未満又は延べ面積が150平方メー
トル未満の木造住宅の工事をいいます。

3

定款、会員規程に関する同意書

一般社団法人住活協リフォーム
代表理事 殿

私は／当社は、一般社団法人住活協リフォームに入会申請を行うにあたり
正会員として果たすべき義務について、承諾、同意を致します。

☐ 1. 当法人の理念・考え方に賛同し、消費者に信頼される事業者を目指します。
☒を入れる

☐ 2. 「定款」「会員規程」を承諾し、次をはじめとする正会員の義務を果たします。
☒を入れる

- ①関連法令を遵守すること。
②当法人が開催する義務講習を受講すること。

③リフォーム瑕疵保険の事業者登録を受けること。
④建設工事保険・賠償責任保険に加入していること。

⑤当法人が設置する消費者相談窓口寄せられた相談に関し
必要な対応要請に応じること。

⑥業務状況などについて調査要請があった場合は、調査に応じること。

⑦住宅リフォーム工事の請負契約の締結に際して、必要な書面を交付すること。
⑧住宅リフォーム工事の請負契約に際して、消費者にとって分かりやすい見積書を
交付すること。

⑨住宅リフォーム工事の請負契約の内容について著しく事実と相違する表示、説明、
または実際のものより著しく有利であると誤認させる表示や説明をしないこと。

⑩住宅リフォーム工事の請負金額が300万円以上（マンションの共用部分に関する工事は、マンションの住
戸数に100万円を乗じた金額または1億円のいずれか低い額）となる工事においては、リフォーム瑕疵保険
の締結有無を説明し、請負契約者から、当該保険への加入をしない同意を得られている場合を除き、当該
保険に加入すること。
（加入をしない同意を得られている場合は書面にて記録を残す）

⑪請負契約、保険契約等の重要事項説明を実施すること。

※住活協リフォーム「会員規程」より抜粋、簡略化して記載

以上